



に新たなビジネスチャンスが!?

～九州・福岡の観光業界の勝機～

当所では、福岡を中心とした九州全体の観光事業者の活性化を図ると共に、幅広い関連事業者の新たなビジネスチャンス創出を目的として、「観光事業者支援事業」を行っています。

この度、本事業の令和4年度第1弾セミナーとして、『ココに新たなビジネスチャンスが!～九州・福岡の観光業界の勝機～』を実施しました。

今回の特集では、そのセミナー内容の一部をご紹介します。今年度の本事業の取り組みについてご案内いたします。観光関連事業者はもちろんのこと、観光業界でも通用する商品やサービスをお持ちの事業者の方にとって、今後のビジネス展開のきっかけになればと思います。

※本特集は、セミナーの内容のほか、補足情報を掲載しています。



セミナー講師
Oriental(株) 取締役
ボンウェイ(株) 取締役
(医療法人聖友会 副会長兼務)
※元株式会社JTB勤務
山田 育照氏

新型コロナウイルス感染拡大がもたらした観光業界への影響

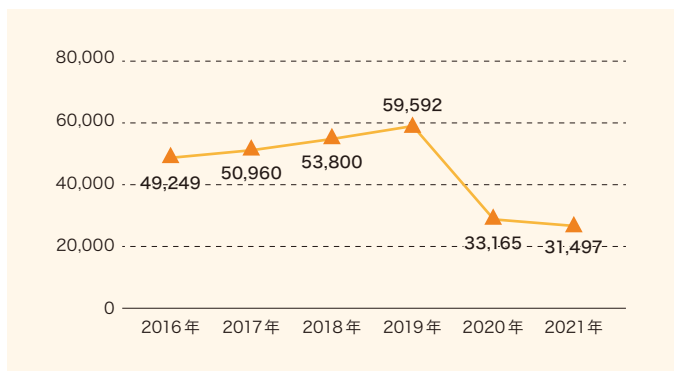
2020年から世界中で拡大している新型コロナウイルス感染症(以下、コロナ)は、様々な業界に大きなダメージをもたらしています。とりわけ、インバウンドの受け入れを通し多大な経済的恩恵を受けていた「観光業界」における影響は深刻なものでした。

延べ宿泊者数※

国内における延べ宿泊数は、コロナが感染拡大する前の2019年時点で、日本人の延べ宿泊数が48,026万人泊(シェア80.6%)、外国人の延べ宿泊数が11,566万人泊(シェア19.4%)だったのに対し、コロナ感染拡大後の2020年には約半分にまで落ち込み、2021年には更に減少しています(図1)。

※延べ宿泊者数とは、各月における宿泊者(寝具を使用して施設を利用するもの。子供や乳幼児を含む。)の延べ人数をいう。

■図1【国内】延べ宿泊数(単位:万人泊)

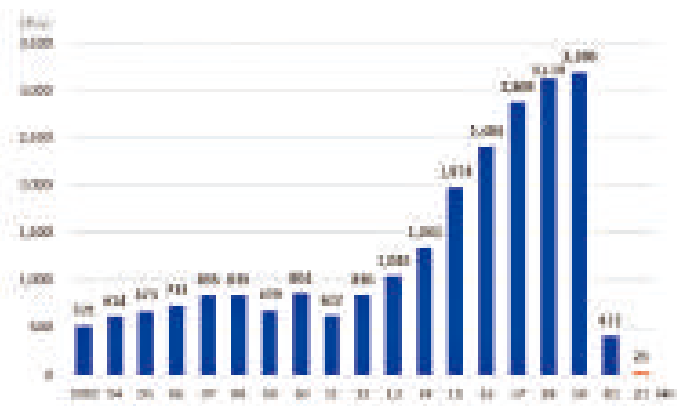


出典: 国土交通省観光庁「宿泊旅行統計調査
(<https://www.mlit.go.jp/kankochou/siryou/toukei/shukuhakutoukei.html>)」を加工して作成。

訪日外国人旅行者数

訪日外国人旅行者数は、ビザの戦略的緩和や訪日外国人旅行者向け消費税免税制度の拡充、航空・鉄道・港湾等の交通ネットワークの充実、多言語表記をはじめとする受入環境整備、魅力的なコンテンツの造成、日本政府観光局等による対外プロモーション等により、2019年には3,188万人と過去最高を更新しました。しかし、2021年の訪日外国人旅行者数は、コロナ感染拡大に伴い水際措置の強化が継続されたことなどにより、2020年に続き、年間を通して大きく減少し、前年比94.0%減の25万人となりました(図2)。

■図2【国内】訪日外国人旅行者数の推移



出典: 国土交通省観光庁「令和4年度版 観光白書
(<https://www.mlit.go.jp/common/001485779.pdf>)」

コロナ禍での成功事例

これらのデータだけみても、コロナが観光業界に大きな打撃を与えたことが分かります。しかし、この厳しい状況を乗り切ろうと様々なアイデアや工夫を重ね、成果をあげている事業者も少なくありません。

◆株式会社グローバルプロジェクト 観光マッチング2021、2022参加

旅をもっと自由に、もっと身近に。オンラインツアー「たびくる」

地方創生、観光に関するコンサルティング、プロモーション事業等を手掛けている株式会社グローバルプロジェクトは、2020年8月、新しい旅の形となるオンラインツアー「たびくる」を開始。「旅」の持つ力をオンラインと人の力で再構築し、オンラインの枠を超え、よりリアルな「経験」ができるプロジェクトとして新たな地方創生の支援を行っています。

プロジェクトを立ち上げてから現在までツアー実施実績は40回、全世界から約2,000人が参加するほどの人気ぶりです。

◆茶時遊空間 観光マッチング2022参加

移動式茶室を用いた人とお茶の一期一会～Amazing Tea Time & Space～

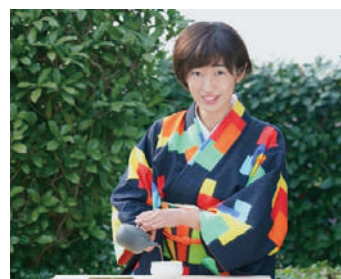
日本茶専門店（生産・販売）の実家での勤務を経て、2022年1月に独立。日本茶インストラクターの資格を活かし、「移動式茶室」を用いた茶ムリエによる日本茶のいれ方ワークショップやケイタリング茶会を開催。

女性でも持ち運びができる機動性の良さに加え、コロナ禍でも密を避けて屋外での展開が可能という点が評価され、福岡県内外で開催する様々なイベントに呼ばれている（2022年1～7月実績：15回）。

※セミナーでは、日本政策金融公庫「コロナ禍に立ち向かう事業所の取組み」に掲載されている事業者数社をご紹介します。詳細は、日本政策金融公庫HPをご覧ください。



株グローバルプロジェクト
福岡市中央区大名2-10-3 C1007
092-738-6505
<https://www.glocal-project.com/>



茶時遊空間
<https://ochanishiyo.com/>

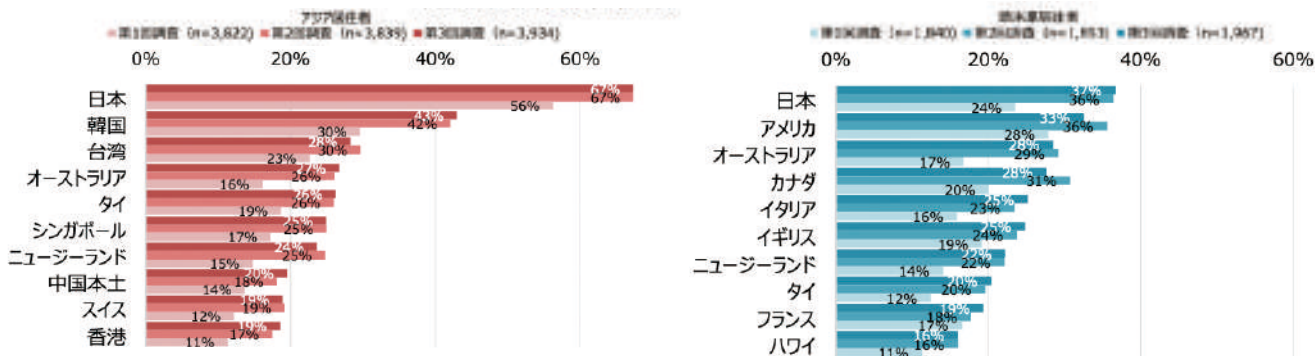
今後の「観光業界」における“勝機”

2021年10月、中国、台湾、韓国、米国、英国、オーストラリアなど12地域計6,294人を対象に実施した調査で、「次に海外旅行したい国・地域」について聞いたところ、アジア、欧米豪ともに日本がトップという結果になりました。（図6）。

今後、日本側での水際規制の緩和が進むにつれて、段階的にインバウンドの回復が進むと期待されます。また、政府は、6月7日に閣議決定した「骨太方針2022」で、「観光立国の復活」を重要政策の一つと位置付け、観光地・観光産業の再生・高付加価値化やインバウンドの戦略的増加に向けて取り組むとしています。

この流れをチャンスと捉え、コロナ収束後の旅行消費需要を掴むためには、観光商品やサービスをさらに磨き上げ、地域の魅力を国内外に発信し、「九州・福岡」が国内および訪日外国人旅行者の旅先に選ばれるようにしていかなければなりません。

■図6 【海外旅行希望者※1】次に海外旅行したい国・地域※2（回答は最大5つまで）
（第3回調査における割合で降順ソート・ここでは上位10位のみを掲載）



※1 新型コロナウイルス収束後の海外旅行について「(したい) 思わない」を選択した対象者及び次に海外旅行の検討を再開するタイミングについて「現在の状況からは海外旅行の検討再開は考えられない」と回答した対象者を除く全員から回答を得た。

※2 「次に観光旅行したい国、地域」の選択肢からは、回答者の国・地域及び近隣の国・地域（中国・香港・マカオ、マレーシア・シンガポール、タイ・マレーシア、アメリカ・カナダ・メキシコ・ハワイ・グアム、オーストラリア・ニュージーランド、イギリス・フランス・欧州各国）を除いている。

出典：株式会社日本政策投資銀行・（公財）日本交通公社「DBJ・JTBFアジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査（第3回 新型コロナ影響度 特別調査）」調査研究レポート

「観光業界」は、コロナ禍により大きな転換期を迎えています。当所は、事業者の皆様、このピンチを「チャンス」と捉え、自社の強みを活かした新たな事業に取り組むきっかけにしたいと考えています。そのため、当所では「観光事業者支援事業」に取り組み、観光関連事業者等の新たなチャレンジを支援してまいります。

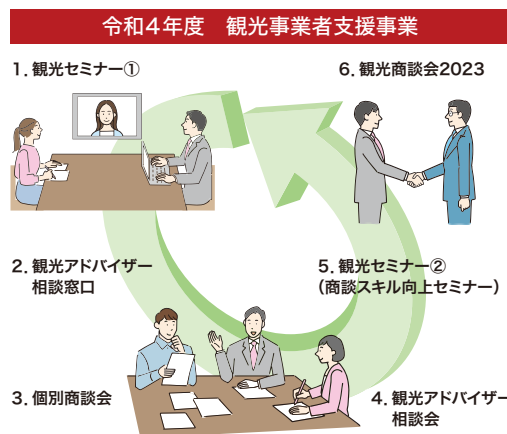
令和4年度の取り組み内容

当所では、「観光」に関連する事業者の新たなチャレンジを支援し、魅力ある事業者が市内で活躍することを通じて、地域の活性化を図るべく、商談会など様々な出会いの場を提供してきました。そして、当所自らも福岡の観光事業者を支える「観光プラットフォーム※」となることを目指し、充実した支援を提供すべく、「観光事業者支援事業」のブラッシュアップを行ってきました。

令和4年度も、多様化する事業者の経営課題にお応えすべく、年間を通じて商談機会を提供すると共に、観光アドバイザー相談窓口やセミナー等の開催を通じて、観光事業者の商品やサービスの価値向上に向け取り組んでまいります。

※「観光プラットフォーム」とは

観光に携わる事業者の、旅行会社に売り込みたい、観光需要の獲得のため商品・サービスの開発・改善に取り組みたいといった様々な相談に対し、商工会議所の人脈を活かしたアドバイスや支援を提供できるような仕組み。



1. 観光セミナー①「ココに新たなビジネスチャンスが!?～九州・福岡の観光業界の勝機～」(前述P4-5 参照)

当所公式YouTubeチャンネル「よかぞうチャンネル」にて、本セミナー全編の動画を配信しています。令和5年3月31日まで配信予定ですので、この機会にぜひご視聴ください。



2. 観光アドバイザー相談窓口

昨年度、事業者の課題解決を目的に「観光アドバイザー相談窓口」を開設しました。事業者の新たなチャレンジや既存事業の改善などについて観光業界に精通したコンサルタントや専門家をアドバイザーとして派遣し、各地商工会議所・商工会と連携しながら伴走型の支援を行っています。今年度は、新たに1名のアドバイザーが加わり、4人体制となりました。

- ・観光業に新規参入したいが、何をしたらよいかわからない。
- ・販路開拓の前に、商品の磨き上げ、売り方などの相談がしたい。
- ・新商品の開発を検討しているが、個別のアイデアを具体化する方法や、収益化のための方法を知りたい。
- ・コロナ後の動向がわからず、今後、誰に何を売ればいいのか迷っている。

といった、様々な課題・お悩みの解決に向け、サポートいたします。

福岡観光アドバイザー



NEW

Oriental (株)

取締役

ボンウェイ(株)

取締役 (医療法人 聖友会 副会長兼務)

山田 育照
(やまだ やすのぶ)

(株)グローバル

プロジェクト

代表取締役

河崎 靖伸
(かわさき やすのぶ)

(株)BUSINESS

SUPPORT

WORLD

代表取締役会長

別府 美千代
(べっふ みちよ)

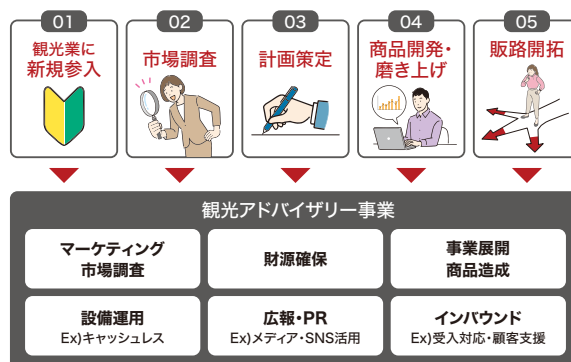
+connect.

plusdesign+

代表

葛原 利香
(くずはら りか)

4名の観光アドバイザーが貴社の観光に関する課題・お悩みにお応えします!!



様々な段階の事業者ニーズへ対応可能!

3. 個別商談会『インバウンド観光商談会』

テーマ別に国内外のバイヤーを招聘し、そのバイヤーが提示する条件にあうセラーを募集して実施する商談会です。事前に詳細条件を提示することで、商談時のミスマッチを防ぐとともに、成約率向上を図ります。6月より海外からの観光目的の入国制限が緩和されており、今後、インバウンド需要は回復基調となることが想定されることから、今年度は『インバウンド』をテーマとした商談会を実施します。

【実施概要】

- 開催日：【第1回】令和4年9月13日(火)、【第2回】令和4年10月14日(金)
○場所：福岡商工会議所会議室(福岡市博多区博多駅前2-9-28)
○バイヤー：海外の旅行会社6社(韓国、台湾、ベトナム、シンガポール、欧米等)
○商談形式：オンライン会議プラットフォームを利用したバイヤーへのプレゼンテーション方式 ※参加バイヤーはオンラインで参加の予定です。
○商談時間：約30分(プレゼンテーション25分、質疑応答5分)
○参加費：【当所会員】無料、【非会員】5,500円(税込/1商談あたり)
○申込締切：【第1回】令和4年8月10日(水)まで、【第2回】令和4年8月31日(水)まで

※お申し込み及び詳細は、当所ホームページにてご確認ください。



4. 観光アドバイザー相談会

令和5年1月末に開催する「観光商談会2023」に参加を希望するセラーを対象に、事業者が当所観光アドバイザーに対し、本番さながらの状況でプレゼンし、アドバイスを受ける個別の相談会です。商談会での成約を目指し、旅行会社に求められる条件や伝わりやすいプレゼン方法等についてご指導いただける機会となっています。

【実施概要(予定)】

- 開催日：令和4年11月18日(金) ○定員：10社(先着順)
○場所：福岡商工会議所会議室(福岡市博多区博多駅前2-9-28) ○参加費：【当所会員】無料、
○商談時間：約50分(プレゼンテーション10分、フィードバック40分) 【非会員】5,500円(税込)

※準備ができ次第、当所ホームページにて募集を開始します。(10月頃)

5. 観光セミナー②(商談スキル向上セミナー)

「観光商談会2023」に参加するセラーを対象に、商談がスムーズに行えるように、事前対策セミナーを実施します。

今回は、過去実施した観光商談会の参加者アンケートの結果を参考に、商談スキルの向上、商談成約につながる内容です。セミナー動画は、当所公式YouTubeチャンネルに限定公開します。ぜひご視聴ください。

※準備ができ次第、当所ホームページにてご案内いたします。

6. 観光商談会2023

本事業のメインイベントでもある「観光商談会2023～観光de九州」。福岡を中心とした九州全体の観光事業者(セラー)が、旅行者等(バイヤー)に対して、自社の観光資源・商品やサービスを紹介するバイヤー着席型の「事前予約制商談会」の他、参加者同士の交流促進を目的とした交流会も同時開催いたします。そして、セラー同士のビジネスマッチング促進のためのPRブースも3年ぶりに復活します。

【実施概要(予定)】

- 開催日：令和5年1月26日(木)～27日(金)
○テーマ：アフターコロナで新たな
ビジネスチャンスを獲得!!(仮)
○場所：福岡国際会議場(博多区石城町2-1)
○商談数(予定)：480商談(12コマ/1日×20バイヤー×2日間)
○対象業種：宿泊施設、アミューズメント施設、運輸業者、
土産品販売店、飲食店、産業視察・
体験プログラム・街歩きなどの観光資源を
お持ちの企業・団体等

※10月頃からセラー募集を開始する予定です。参加費等の詳細は準備ができ次第、当所ホームページにてご案内いたします。

過去実績	令和3年度 (2022.2.9～10開催)	令和元年度 (2020.2.6～7開催)
バイヤー参加者数	21社 (国内16社、海外5社) ※来場11社、オンライン10社	21社 (国内9社、海外12社)
セラー参加者数	52社 ※来場35社、オンライン17社 ★うち新規4割(23社)	53社
PRブース出展社数	実施なし	33社 (2日間延べ)
商談数	450商談	442商談
成約数	125件	161件

ぜひ、当所の「観光事業者支援事業」をご活用ください。